

平成 30 年度事業報告

平成 30 年度の我が国経済は、政府の様々な経済政策の推進により、雇用・所得環境が改善され個人消費の持ち直しが続くなど、経済の好環境は着実に回り緩やかな回復が続いている。

少子高齢化の進展に伴い、働く意欲のある高齢者が年齢に関わりなく、活躍できる社会づくりが進められ、高齢者の就業を取り扱うシルバー人材センターには、従来の受託事業にとどまらず、人手不足分野への進出や現役世代を支える分野での就業を期待され、当センターにおいても、国の「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」を導入し、地域社会の担い手として、いつでも元気に生涯現役で活動し地域社会に密着する高齢者の就業確保に努めたところです。

しかしながら、定年延長制度の市内企業への浸透に伴い、入会者数が年々減少し、退会者が入会者を上回ることにより、会員数の減少に歯止めをかけることが出来ない中、受託事業及び派遣事業の契約金額等の合計金額は、1 億 3, 8 5 0 万円と対前年度比 99.6%の結果となりました。

1 会員の状況

市内の各地区公民館に会員募集のチラシ配布、会報の配布や黒部市老人クラブ連合会スポーツ大会会場での会員募集（チラシとティッシュ配布）、会員募集チラシの新聞折込み（2 回）、高齢者活躍人材育成事業技能講習会案内ポスター掲示、入会説明会（定期・臨時 22 回）などの取り組みにより新入会員は 28 名でしたが、退会者 44 名、資格喪

失者9名となり、平成30年度当初の会員数265名から25名減少し240名（対前年度比91.3%）となりました。

また、全会員を対象にセンターが保管する会員票の記載内容に変更（緊急連絡先の変更、希望職種の変更等）調査をおこないました。希望職種を変更された会員には、新たな情報に基づき就業機会の提供に努めました。

また、市民を対象にした「無料庭木剪定講習会」や女性会員の親睦や交流及び会員拡大を図るため、「エコバック作り講習会」「ミニ門松作り講習会」「しめ縄飾り作り講習会」「飾り絵巻寿司調理講習会」を開催しました。

2 センター事業の実績

チラシの新聞折込（2回）、会員による受注拡大、イベント会場やボランティア活動によるセンター事業普及啓発、会社訪問等で受注の拡大に取り組みました。

① 受託事業の実績

受託件数は、前年度比186件減少の5,705件（対前年度比96.8%）、契約金額は前年度比480万円減少の1億266万円（対前年度95.5%）でありました。

② シルバー派遣事業の実績

受注件数は、対前年度比11件増加の54件（対前年度比125.6%）また、会員賃金及び手数料合計は対前年度比422万円増の3,584万円（対前年度比113.3%）でありました。

<参考>

(単位:万円)

区 分		平成 29 年度	平成 30 年度	比較増減
受託事業契約金額		10,746	10,266	△480
シルバー	賃 金	2,807	3,181	374
派遣事業	手数料	355	403	48
合 計		13,908	13,850	△58

備考：センターの経常収益には、シルバー派遣事業の「賃金」は含まれません。

3 自主・自立の組織づくり

理事（役員）会は6回開催し定時総会に付議する重要議案の審議等の協議を行うとともに、事業、予算の執行状況の調査等適正な運営に努めました。また、会報編集委員会、就業開拓・会員拡大委員会等を適宜開催し、付託された事項について協議しました。

センター事業の就業については、リーダー（班長）を中心としたグループ就業の確立に努めました。

4 安全・適正就業の推進

「安全は全てに優先する」を基本理念に、事故の発生を抑止するように理事会や会報等で事故の発生状況を報告し、会員一人ひとりの安全就業に対する自己啓発安全意識の高揚を図るよう努めました。

安全パトロールや安全・適正就業研修会等を実施し、安全就業基準の徹底を図るとともに、就業に係る苦情、傷害・損害賠償事故を取りまと

め、会員に周知し情報の共有化を図り事故発生の抑止に努めました。また、県シルバー連合会で開催される安全・適正就業対策推進研修会に積極的に参加して、会員の就業実態を調査し適正就業を推進するよう努めました。

5 就業開拓・会員拡大の推進

会員拡大を図るため、会員による1人1会員入会運動として会員紹介カードの取組みを行いました。

シルバー事業普及啓発チラシの充実を図り、新聞折り込みや市内の事業所等を訪問して、新規就業先の開拓等に努め、派遣就業事業等の推進を図りました。

6 事業運営の効率化

センター事務局員の6人体制を、本年1月より1人減の5人体制として、事務分掌の検証・見直しにより組織の活性化や管理経費削減等を行い、持続的に事業運営を行うよう基盤の安定化に努めました。

<基本事項の実施状況>

[会議の開催状況]

・理事（役員）会	6回
・会報編集委員会	4回
・就業開拓・会員拡大委員会	1回
・職務班（安全就業研修会）会議	9回

[事業の普及啓発活動]

- ・当センターの会報くろべがわを年2回発行
- ・当センター ホームページを年3回更新
- ・新聞折込みチラシ（お仕事の手伝い、会員募集） 年2回
- ・センター啓発のボランティア清掃活動 1回
- ・市内イベント会場でセンター事業の普及啓発 2回

[会員の増強]

- ・毎月第二火曜日の定時入会説明会、臨時の説明会の開催

(※参考H30年度 22回 40人参加)